

小・中学校のPTA 役員の皆さん

～子ども・学校・地域をつないで～

ある時は学校と子どもたちと地域をつなぐ接着剤、また、ある時は子どもたちの安全・安心のサポーター、そして、またある時は子どもたちの思い出作りのクリエイターとして活躍している PTA。今回は、PTA の役員の皆さんにお話を伺いました。



一小フェスティバル



畠山 友里さん (二小副会長)
PTA 連絡協議会会長

長岡地区の納涼祭を二小で開催しています。子どもたちと踊る瑞穂音頭は楽しい時間です。



榎本 修一さん (一小会長)

体育館工事でできなかった「一小フェスティバル」を工事終了後には再開したいですね。



館岡 佐名絵さん (四小副会長)

子どもたちが、しっかりと楽しく学べる環境を保護者みんなでつくっていききたいです。



大住 若菜さん (四小会長)

昨年度からバレーンイベントを実施しています。校長先生との協働で実現できました。子どもたちのいい思い出になったらいいなあ。



オグデン 綾さん (三小代表窓口)

会員は、皆さんボランティアとして無理のない範囲で参加してもらっています。モノレール早く来ないかなあ。



中沢 清さん (二中会長)

世界で活躍している方に講演をお願いしました。毎週金曜日にソフトバレーボールを実施しています。楽しい交流ができるので保護者の皆さん、是非ご参加ください。



吉岡 恵さん (瑞中会長)

瑞中の先生方、役員、会員、皆さんが協力してくれて本当にありがとうございます。子どもたちと一緒に人も組織も成長していきたいですね。



並木 友香さん (二小副会長)

引越してきたばかりですが、役員を引き受けました。会長の足を引っ張らないように… (笑)。



瑞P連親陸球技大会の運営 (二小)



ソフトバレーボール練習への参加者 (二中)



PTA防災訓練でマンホールトイレを組み立てている様子 (瑞中)



学校公開日に行った防災訓練 (三小)

コラム

「子どもたちが一度瑞穂町を離れてもまた戻ってきたいと思える町になってほしい」「子どもたちがすくすく育つ環境を守っていきたい」。

今回、参加された皆さんは、こんな想いをもって役員を引き受けました。また、そのために、もっと多くの方が子どもたちと触れ合えるようにと、役員の負担や組織体制などの見直しを進めています。仕事・家庭と PTA 活動を両立しようと奮闘する先には、子どもたちや町の明るい未来への種がまかれているのだと思います。

インタビューのご協力ありがとうございました。